

未来へ 翔け

次世代の『ものづくり』を担う若者たち

県立唐津工業高等学校

～Karatsu Technical high school～

■質問内容

- ①高校時代の思い出
- ②建設業に就職しようと思ったきっかけ
- ③どんな社会人になりたいか

■建築科

田口 翔也さん



【略歴】たぐち・しょうや。唐津市立鬼塚中学校出身。ソフトテニス部に所属。取得資格は3級建築大工技能士、初級CAD検定3級。川原建設(株)に就職。

- ①部活動です。ソフトテニス部に3年間所属し、チームメイトと一緒にきつい練習を乗り越えてきました。その中でチームメイト、ペアとの意思疎通を図り、試合で協力することの大切さや忍耐力、感謝の気持ちなど様々なことを学ぶことができました。
- ②昔からものづくりに興味があり、唐津工業高校の建築科に入学しました。現場見学や建設業で働いている人たちの話を聞いて、自分が作った物が形として残せる仕事は良いなと思い、建設業に就職することを決めました。
- ③分からないことは先輩に聞いて早く仕事を覚え、一人前としてみんなから認めてもらい、たくさんの方々に頼ってもらえるようにになりたいです。また、たくさんの資格を取りたいと思います。

■建築科

野崎 悦継さん



【略歴】のざき・よしつぐ。海町立玄海みらい学園出身。バレーボール部に所属。取得資格はパソコン利用技術検定3級、初級CAD検定、リスニング英語検定2級。ボラテック(株)に就職。

- ①高校時代の思い出は部活動です。3年間バレーボール部に所属し、仲間と支え合いながら、厳しい練習を頑張ってきました。部活動を通して多くの人と関わり、挨拶や礼儀など色々なことを学び、とても良い経験になりました。
- ②建築科の授業で建築の専門知識を学ぶうちに建築の面白さを知り、建設業に就職したいと思うようになりました。入社後は高校で学んだ知識を生かし、会社へ貢献できるように頑張ります。
- ③仕事を早く覚え、自分の知識や技術を使って会社に必要とされる人材になりたいです。また、高校生活で学んだことを生かし、立派な社会人になって、後輩からも尊敬される存在になれるよう頑張りたいと思います。

■建築科

吉田 有李さん



【略歴】よしだ・ゆうり。唐津市立第一中学校出身。図書部に所属。取得資格は初級CAD検定、パソコン利用技術検定3級。小型車両系特別教育修了。高所作業車特別教育修了。唐津土建工業(株)に就職。

- ①高校時代の思い出は実習です。木材加工や測量、小屋の組み立てで、簡単そうに見えていた作業の難しさや繊細さを痛感しました。また、作業をする時に自分や周りの人に危険が伴うということを認識できる授業だったと思います。
- ②ものづくりに興味があり、唐津工業高校に入学し、建築科で学んだことを生かして、唐津の発展に貢献したいと思いました。建築科の実習や授業で、建築の面白さや奥深さを知り、建設業に就職しようと思いました。
- ③仕事を早く覚え、高校で学んだ知識や、入社後に学ぶ知識を使って、地域社会に貢献したいと思います。また、分からないことがあれば、先輩に聞き、先輩が入ってきたら優しく教え、尊敬される社会人になりたいです。

■土木科

伊藤 紫音さん



【略歴】いとう・しおん。唐津市立第五中学校出身。駅伝部(マナージャー)に所属。取得資格は計算技術検定3級、小型フォークリフト特別教育修了。日本建設技術(株)に就職。

- ①部活動です。3年間駅伝部に所属し、選手と支え合いながら練習を頑張りました。試合では3位という結果を残し、周りを見て行動する力がつきました。この経験が一番の思い出です。
- ②土木科の授業を受ける中で、道具や機械に触れることができ、実習がとても楽しく、学んだ知識や技術を生かしたいと思い、建設業に就職しました。会社では資格に挑戦しながら、一生懸命に頑張りたいと思います。
- ③社会人として仕事を早く覚え、たくさんの資格を自分から進んで挑戦し、高校で学んだ知識や技術を生かし、会社へ貢献したいです。失敗して悩むことがあるかも知れませんが、諦めずに最後までやり遂げ、色々な人に頼りにされる社会人になりたいです。

■土木科

進藤 龍之介さん



【略歴】しんどう・りゅうのすけ。唐津市立鬼塚中学校出身。美術部に所属。取得資格はリスニング英語検定3級、計算技術検定3級。パソコン利用技術検定3級、小型フォークリフト特別教育修了。小型車両系建設機械運転特別教育修了。簡井測量設計(株)に就職。

- ①高校時代の思い出は修学旅行です。本来なら2年生の時に行く予定でしたが、新型コロナウイルスの影響で行くことができませんでした。しかし、先生方のご厚意もあり、3年生の時に最後の思い出として、奈良、大阪、神戸に行くことができ、卒業前の楽しい思い出になりました。
- ②小学生の頃から機械に触れることが好きでした。就職の内定をいただいた会社は佐賀県内でも数少ない最新技術を使って測量をしているそうなので、そこに魅力を感じて就職したいと思いました。
- ③私は将来、多くの人から尊敬される技術者になりたいと思っています。また、人を気遣い、困っている人に手を差し伸べることができる優しい大人になりたいです。

■土木科

仁部 勇斗さん



【略歴】にぶ・ゆうと。唐津市立鏡中学校出身。土木研究部に所属。取得資格は2級土木施工管理技術検定学科試験合格、計算技術検定3級、パソコン利用技術検定3級。小型フォークリフト特別教育修了。精工C&C(株)に就職。

- ①高校時代の思い出は部活動です。3年間土木研究部で測量機器を扱い、大会に向けた練習に取り組みました。大会では成績を残すことができませんでした。忍耐力や集中力、そして測量の知識と技術を身につけることができました。
- ②土木の授業や部活動で身につけた知識と技術を生かし、生まれ故郷である唐津に貢献したいと思い、建設業に就職することを決めました。
- ③いち早く仕事に慣れ、自分の知識や技術を使って会社へ必要とされる人材になりたいです。そして、将来は後輩から慕われる社会人になりたいと思います。